

ICN・世界銀行共催「競争アドボカシーコンテスト」での優勝について

- ICN(世界140超の競争当局が加盟)は、世界銀行との共催で、各国から競争アドボカシーの事例を募集し、優良事例を選定する「競争アドボカシーコンテスト」を毎年開催
- 今年の募集テーマの1つは「競争政策を通じた気候変動課題の解決支援」であり、公取委の応募事例が**優勝**に選定
- ICN・世界銀行は、公取委が、事業者のGXを促進する観点から、**多面的なアプローチ**をとっていることを評価

公取委の応募内容

包括的な競争政策上の取組を通じたGX支援

- ① **グリーンガイドライン**
- ② **グリーンの取組への相談対応**
 - ・ 専用の相談窓口の設置
 - ・ 関連する相談事例の公表
- ③ **グリーン関連市場における実態調査**
 - ・ 高速道路上のEV充電サービス実態調査
 - ・ 使用済みペットボトルのリサイクルに係る取引に関する実態調査

ICN・世界銀行の評価

「ガイドライン、事前相談、実態調査を含む**多面的なアプローチ** (multi-pronged approach) は、法的安定性及び効果的な競争を確保しつつ、気候変動問題に対処するとの公取委のコミットメントを示すもの」